

アメリカヒドリ（カモ科） 全長48センチ

3月下旬、鳥仲間のM君から大浦沼でアメリカヒドリが見つかったと連絡が入った。
大浦沼で確認されたのは初めてです。ヒドリガモによく似ているが、オスは目の後方に緑色の光沢部分があるので区別できます。



あまり目立たない模様から、見過ごしてしまいそうです。

そろそろ北の繁殖地に帰る季節であるが、まだ多くのカモ類が滞在していた。
オナガガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ヨシガモ等の仲間に入り、1羽のアメリカヒドリ（オス）がスイスイと後を追っていた。
日本に渡来するアメリカヒドリのオスは頭に褐色味のある個体が多く、ヒドリガモとの雑種である可能性があると言われ、この個体も該当するのではと思われます。
しかし、大浦沼では初めて観察されたことになり、じっくりと撮影することにした。



左右にいるのは、ヒドリガモのオス（右）とメス。



右はハシビロガモ（オス）。

大きさ食性もヒドリガモと同じで、常に行動を共にしています。あまり目立たない存在ではあったが、短期間のお付き合いとなりました。



右はヨシガモ（オス）。



頭部以外はヒドリガモのオスとよく似ています。